

みんなで行こう！

登米市の夏まつり

登米市の夏のイベントが市内各地域で催されます。合併して初めての夏。伝統的なまつりや各地域の特色を生かしたまつりが、登米市となりさらにグレードアップしています。

さあ皆さん、今年はちょっぴり欲張りして、いろいろなイベントに足を運んでみませんか！

8月の主なイベント

◆ 6日(土)	明治村夏まつり (登米)	13:00~
◆ 6日(土)~	もくもく工作コンクール・もくもく親	10:00~
7日(日)	子工作教室 (津山)	
◆ 12日(金)	ふれあい朝市 (石越)	6:00~
◆ 13日(土)	もっこりサマーフェスティバル (南方)	16:00~
	ふるさと花火 IN 長沼 (迫)	19:00~
◆ 14日(日)	2005もっこり牛まつり (南方)	10:30~
	2005YOSAKOI & ねぶた in とよさと (豊里)	11:00~
◆ 16日(火)	みやぎ北上連邦サマーフェスティバル	19:30~
	米谷の花火 (東和)	
◆ 21日(日)	米山夏まつり (米山)	11:00~
◆ 21日(日)まで	長沼はすまつり (迫)	9:00~
	「写真の森・津山」写真展 (津山)	9:00~

■ 問い合わせ 産業経済部商工観光課 ☎0220 (34) 2734



■ 米谷の花火 (東和)



■ YOSAKOI & ねぶた in とよさと (豊里)



■ もっこり牛まつり (南方)



■ 長沼はすまつり (迫)

減らさず。

家庭ごみをつくらない工夫を

皆さん、ごみを適切に処理
していますか？
決められたルールに従って
ごみが出されている一方で、
不法に投棄されている場合も
あります。
大切な環境を守るために、
必要なことをもう一度考えて
みましょう。

不法投棄が後を 絶ちません

平成16年度中の環境事業所
クリーンセンターが回収した
資源ごみは約3,285トン
【図1】。燃やせるごみや燃や
せないごみ、埋め立てごみ、
粗大ごみの総量は、22,4
14トン【図2】。

家庭ごみの有料化と、ビン
や空き缶などの資源ごみ分別
収集制度が定着し、環境問題
への関心が高まってきたこと
から、資源化施設での資源ご
み取り扱ひ量が年々増加の傾
向にあります。
しかし、その一方でごみが
不法に投棄される例が後を
絶ちません。

市役所にも、ごみに関する
苦情が多く寄せられています。
そのうちの数件は、人目の付
かない場所に家庭ごみや産業
用の廃棄物などが不法に投棄
されているという内容でした。
住みよい環境を守るために
は、市民一人ひとりの取り組
みが大切です。ごみの減量・
資源の再利用を心がけながら、

使い終わったら リサイクル

決められたルールを守り適正
にごみを処理しましょう。

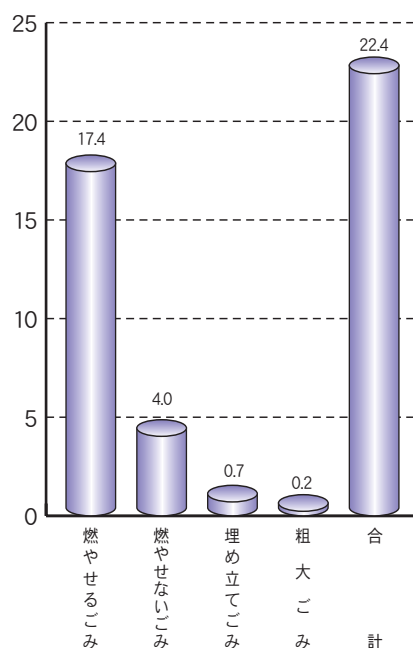
家庭から毎日出される大量
のごみ。その約6割が、食材
や生活用品などの容器、包装
として使用されたものです。

この容器や包装をできるだ
け再資源化するため、平成7
年に「容器包装リサイクル法
（容器包装に係る分別収集及
び再商品化の促進等に関する
法律）」が制定されました。

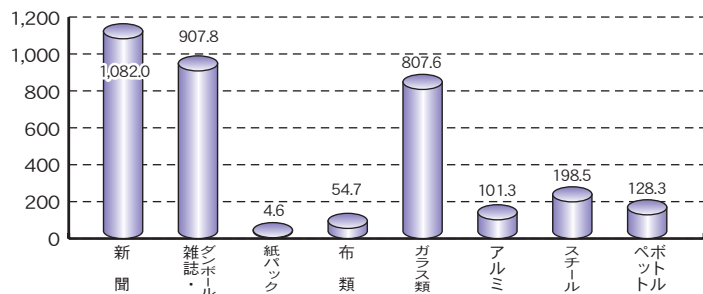
現在市では、容器包装廃棄
物も含めた8種類（ビン、缶
、ペットボトル、新聞、雑誌、
段ボール、紙パック、古着）
、市内大型店舗では、白色ト
レーの分別収集が行われてい
ます。



■図2 ごみの種類別回収実績（単位：トン）



■図1 資源ごみの回収実績（単位：トン）



白色トレーは資源物です

市では、大型店舗の協力で、白色トレーの回収をお願いしています。資源の再利用と環境を守るため、リサイクルにご協力ください。

■白色トレーの出し方【図3】

- 全面白色トレーを選ぶ
- シールやラップをはがしてきれいにする
- よく洗って乾かす
- 回収できないトレー
- 納豆、きのこの入ったトレー、カップメンの容器、フィルム状の弁当容器
- 透明、半透明のトレー
- 色、柄のついたトレーなど

※一部の大型店舗では、白色トレー以外でも回収しているところがあります。詳しくは、



各店舗で確認してください。

■回収場所

- ジャスコ南方店
- みやぎ生協加賀野店
- ウジエスーパー市内9店舗（的場店、南沼店、登米店、上沼店、十文字店、米山店、中津山店、豊里店、南方店）

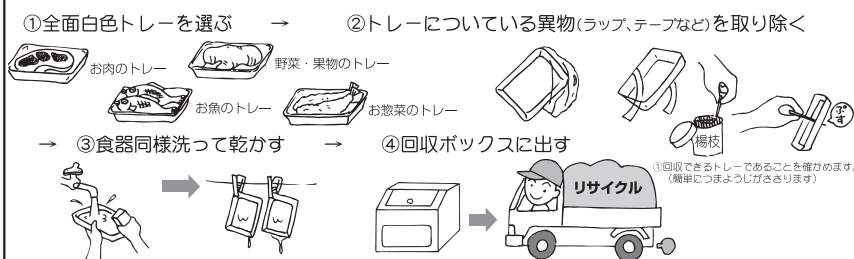
※店頭回収箱を設置していません。

■問い合わせ

登米市環境事業所クリーンセンター
 ☎ 0225 (76) 0102



■図3 白色トレーの出し方



正しく出していますか？

スプレー缶の出し方

ごみとして出す前に

① 中身を完全に使い切ったからごみとして出しましょう。

プラスチック部分を分別

① プラスチックのキャップは、外して燃やせるごみと一緒に出します。

スプレー缶の処理を

- ① 穴を開け、中に残った微量のガスを抜いて出します。
- ② 穴を開ける場合は、風通しの良い屋外で行いましょう。
- ③ 燃やせないごみとして出しましょう。



火災が発生したごみ収集車



正しい処理でごみを出しましょう